

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	5-7																																		
PDCA	主要事業名	はんだまちづくりひろば運営事業	部課名	企画部市民協働課	担当	富安																																			
					内線	32-3430																																			
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 5 - 1 - 3 単位施策： 市民活動 全体事業期間： 令和 3 年度 ~ 3 年度 全体事業費等： 823 千円 会計 一般会計 歳出科目 02.01.11.03.03 3か年実施計画（当該年度事業費等）： — 千円																																								
	事業概要等	事業概要：																																							
		協働のまちづくりを推進するため、市民活動・ボランティア活動を行う団体等の相談事業、各種講座の開催、まちひろ協力隊と連携した交流の場の提供や情報収集・提供等を行い、団体活動の支援を行う。																																							
		事業目的：																																							
		市民活動や地域で活動を行う団体等からの相談対応や団体ニーズに合った各種講座の開催、交流の場の提供及び情報収集・提供等を行い、その活動を支援する。																																							
	事業内容：																																								
	市民活動等の拠点として「はんだまちづくりひろば」を運営し、活動環境の提供やスキルアップ講座の開催など、活動団体等に対する支援事業を実施する。																																								
	問題点・課題等：																																								
	活動団体が自発的、自立的に活動を継続していけるよう、支援方法や時代に合った中間支援のあり方を随時調査・研究していく。																																								
	予算額	主要事業とする理由																																							
	823 千円	市民活動団体の活動を持続的に支援し、より市民活動に広がりを持たせていくため重要な事業であるため。																																							
	財源内訳	得られる成果																																							
	市費	団体が成長することで活動の幅が広がるとともに、地域課題の解決が継続的に実施される。																																							
	453 千円	目標値や目指すべき状態																																							
	国費	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民活動等登録団体数</td> <td>実績値 191</td> <td>178</td> <td>—</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	市民活動等登録団体数	実績値 191	178	—	団体		目標値 200	200	200	団体		実績値					目標値					実績値					目標値		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																					
市民活動等登録団体数	実績値 191	178	—	団体																																					
	目標値 200	200	200	団体																																					
	実績値																																								
	目標値																																								
	実績値																																								
	目標値																																								
370 千円																																									
県費																																									
0 千円																																									
その他																																									
0 千円																																									
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																							
	383 千円	市民活動支援では、仲間づくりや活動の賛同者の共感を得るための「コミュニケーションスキルアップ講座」、風水害を想定したマイタイムラインの作成を通して「自分では何か」や、市民活動団体としての役割を学ぶ「大規模災害時のマイタイムライン講座」を開催し、団体ニーズに沿った講座を実施することができた。																																							
		成果指標																																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民活動等登録団体数</td> <td>実績値 163</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 200</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							令和3年度	単位	市民活動等登録団体数	実績値 163	団体		目標値 200	団体																									
		令和3年度	単位																																						
	市民活動等登録団体数	実績値 163	団体																																						
		目標値 200	団体																																						
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 市民活動団紹介冊子をリニューアルし、市民活動支援の充実を図ることができた。コロナ禍での市民活動についてアンケートを実施し、団体の状況や希望する支援を把握し、次年度の新たな支援講座等の構築につなげることができた。withコロナでの市民活動支援の充実が課題である。																																							
A 今後の課題の解決に向けた方向性	今後の事業の方向性	改善推進 市民活動団体の情報発信能力を向上する講座や、コロナ禍の新たな市民活動支援として、オンライン上で交流や会議ができるツールの操作方法に関する講座など、市民活動団体のニーズに寄り添った支援の取組を展開する。																																							
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																			
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト	ある																																		
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	削減余地	※対象・手段の変更																																		
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある																																		

目標項目（予算計上時に作成）
予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）
主要施策の成果報告書で活用